

企業型EST事例

ベルギー

Colruyt社の取り組み

ESTデータベース

平成20年3月

交通エコロジー・モビリティ財団

作成 愛媛大学 倉内

Colruyt社の概要

- 1925年創業のベルギーのスーパーマーケットチェーン
 - ベルギーで第3位のシェア
- 事業高€4.5billion(2004年)
- 国内外に約200店舗を展開, 従業員数は約16,000人(2005年)

Colruyt社の取り組み経緯等

- 1990年に環境に関する政策“Green Line Charter”を策定
- 1997年に交通計画を組み込む
- 交通実態調査やヒアリング調査を実施し施策を検討し、順次導入
- ターゲットは、従業員の通勤交通と物流の両面にわたる

通勤交通に関する取り組み

□ 主要施策

■ “Bicycle allowance”

- 自転車利用者にキロあたり10ユーロセントのインセンティブ

■ “Bike project”

- 職場から最寄り駅への無料レンタサイクル

■ カープーリング

- カープーリング事業者が提供するスキームを活用
- 不測の事態が生じた場合の移動保障制度有り

■ “Private Scooter project”

- 二輪車購入の補助制度等による二輪車利用の推進

通勤交通に関する取り組み

□ 主要施策

■ 組織・勤務体系上の取り組み

□ 部署の分散化による交通需要の分散

□ 勤務体系の柔軟化

■ フレックスタイム制の導入

■ パートタイマーの終日勤務化

通勤交通に関する取り組み

□ 取り組みの効果

施策	参加者数 (人)	自動車交通の 削減量(km)	CO2削減量 (トン)
Bicycle allowance	539	1,131,771	210
Bike project	61	913,634	169
Private Scooter project	220	560,878	104
カープーリング	676	2,195,018	408
パートタイマーの終日勤務化	400	736,516	137
合計	1,896	5,537,817	1,028

注) 削減量は1年あたりの値を示す

物流面での取り組み

□ 主要施策

■ 配送の高度化・効率化

□ 製品部門ごとの中央配送センターによるハブ・アンド・スポーク型の集配

- 生産者から各店舗への直接配送の廃止

□ 中央コンピュータセンターによる配送の最適化

- 売り上げ量に応じた仕入れ量の最適化
- 集配ルートのお最適化
- 積載量の最適計算(平均で95%の積載率を実現)

■ 車両改良(軽量化など)

物流面での取り組み

□ 主要施策

■ エコドライブの推奨

- 100kmあたり1リットルの燃料節約ノルマ
- 年間約30,000リットルの燃料節約を実現

■ ピーク時間を避けた配送

- 可能な限り10～16時, 20～22時のオフピーク時に配送

□ 取り組みの効果

- 自動車交通量の削減: 5,457,097km/年
- CO2排出量の削減: 5,315トン/年

出典

□ Colruyt社HP:

<http://www.colruyt.be/colruyt/colruyt.jsp?taal=N>

□ ウィキペディア:

<http://en.wikipedia.org/wiki/Colruyt>

□ ドラフトペーパー:

De Maesschalck, K. (2003) Colruyt: “Mobility”, (not) at a Dead End!? Draft Paper.

本社所在地・連絡先

□ 本社所在地

- Edingensesteenweg 196, 1500 Halle, Belgium

□ 連絡先

- Lies Baute: lies.baute@colruyt.be